

株主の皆さまへ

株式会社 あおぞら銀行

あおぞら銀行第 88 期定時株主総会（2021 年 6 月 24 日開催）
事前質問・質疑応答部分要旨・ライブ配信でのコメントにつきまして

当行第 88 期定時株主総会におきまして、多数のご質問、ご意見、コメントをお寄せいただきまして、誠にありがとうございました。お寄せいただいたご質問等につきまして、とりまとめの上、ご回答・ご紹介申しあげます。

株主の皆さまには、今後とも一層のご理解、ご支援を賜りますようお願い申しあげます。

事前質問

本年も株主総会の前に、株主さまからの事前質問等を広く募集いたしました。いただきました事前質問等は以下のとおりです。

ご質問等（要旨）	回答
風疹の予防に関する追加的 取り組みについて	事前質問をされた株主さまが、当日総会会場に会場され、議場でご発言されましたので後記の「株主総会での 質疑応答部分要旨」をご覧ください。
株主優待制度について	議場での質疑応答の冒頭に、事前質問へご回答申し上げ ましたので「株主総会での質疑応答部分要旨」をご覧ください。

株主総会での質疑応答部分要旨

（上記事前質問）

高配当で、数年保有しており今後も保有予定です。株主優待券ですが、あまり有り難さのない優待券だと思います。利用条件が新規資金でしか利用出来ない。一旦出金して、再入金して優待券が利用可能になる。面倒で個人的には、優待券の紙と印刷代の無駄ではないかと思えます。利用条件の株主目線での改善を希望します。若しくは、いっそ廃止が望ましいと存じます。折角高配当なのに、企業イメージが悪くなります。ご検討よろしく願います。

【回答・谷川議長】

長期の株式保有ありがとうございます。また、貴重なご意見ありがとうございます。当行は、株主さまに対しては、まず、第一に配当でお応えしてきたいとの考えでおります。そのうえで、当行のお客さまであられる株主さまに対して、お取引の際にご利用いただけるものをとの考えに基づき、現在の株主優待をご用意させていただいております。株主優待につきましては、株主様の公平性等の観点等もございますが、どのようなものであれば皆さまに喜んでいただけるのか、株主様のご意見を参考にしつつ、引き続き検討を続けてまいります。引き続き、ご愛顧のほどよろしく願いいたします。

（ご出席番号 1 番の株主さま）

風疹の追加的対策への取り組みについて、今年度まで国が区市町村の保健窓口を通じてこれまで一度も集団予防接種を受ける機会のなかった41歳から58歳の男性を対象に無料クーポンを郵送しているが、クーポンの利用率はいまだ2割程度にとどまっており、あおぞら銀行グループでも職場、家庭、通勤途上などの蔓延防止のために、一層の利用促進に取り組んでほしい

【回答・谷川議長】

貴重なご意見をいただきありがとうございます。当行グループ職員の健康管理は、何よりも大切な事項ということで取り組んでいるところでございます。通常のインフルエンザに加え、現在の新型コロナウイルスに対応するワクチン職域接種につきましても積極的に取り組んでいるところでございますので、加えてご報告をさせていただきます。いただきましたご意見につきましても引き続き検討させていただきたいと思っております。

（ご出席番号 151 番の株主さま）

株主優待制度について、先ほどと同じような質問になりますが、優待の対象となる定期預金の金利が下がっており実質使い道がない、そういう意味で別の形を考えていただくか、あるいは廃止の方向で配当を上げていただくというような方向性のほうが利用者にとっても良いと考える、ぜひ再考をお願いしたいと思っております。

【回答・谷川議長】

重ねてのご意見、誠にありがとうございます。貴重なご意見を賜りまして、ご指摘の点も含めて、引き続き検討して参りたいと考えております。当行の株主さまへの還元は、株式配当をしっかりとさせていただくことを基本と考えておりますが、株主優待制度のあり方につきましても、本日いただいたご意見も含め、引き続き検討させていただきたいと思っております。

(ライブ配信を視聴された株主さまからのコメント 1)

貴社の株を買ってから一度も上がったことがなく、本当に残念である。

【回答・谷川議長】

株価につきましては、執行部・経営一同、ずっと注視をしておりますが、先ほどご説明したとおり今年度の業績予想、これを着実に達成することにより、配当予想どおりの配当をしていくということを基本的方針として取り組んでいるところでございます。長期にわたって安定的に成長していけますよう、様々な戦略に取り組んでおり、今後とも皆さまがたのご支援を賜われればと考えておりますので、よろしくお願い申し上げます。

(ライブ配信を視聴された株主さまからのコメント 2)

高齢の取締役は、若い人に席を譲るべきだ。

【回答・谷川議長】

取締役につきましては、多様性の確保が重要ということで、社外取締役の皆さま方、執行部の常勤取締役も含めまして、様々な知見等多様性を考えながら進めております。社外取締役につきましては、当行経営陣から独立した客観的な立場からアドバイスをいただき、社内取締役への牽制機能を発揮していただいております。当行の経営に多大なる貢献をいただいております。今後とも、多様性等を含めて、引き続き検討してまいりたいと考えております。

(ライブ配信を視聴された株主さまからのコメント 3)

四半期配当は事務コストがかかると思うが、四半期にしている理由を教えてください。今後継続するのか。

【回答・谷川議長】

四半期配当につきましては、長期的な投資対象ということで当行の株式の魅力が高まるということを期待して、これまで取り組んできたところでございます。これまで株主さまへのアンケートをお願いした際にも色々なご意見を頂戴しておりますが、四半期配当につきまして、株主さまからはご支持をいただいていると考えているところでございます。一方で、事務コストにつきましては、単純に4回分のコストがかかることがないように、印刷費ですとか、事務手続きの効率化を図っております。非常に軌道に乗っていると考えております。今後も株主さまとのコミュニケーションを通じまして、検討を行っていきたいと考えております。

(ライブ配信を視聴された株主さまからのコメント 4)

増配してほしい。どうやって配当を上げていこうとしているのか。

【回答・谷川議長】

第89期の業績予想は冒頭ご説明を申しあげたとおりでございます。引き続き配当性向50%をベースにいたしまして、業績、実績を着実に上げていくことで、配当性向に基づい

て株主さまへの還元をしていきたいと考えております。第 89 期については、親会社株主純利益目標 300 億円を達成していこうということでございますし、さらに実績を上げていくことで増配にもつなげてまいりたいと考えております。ご理解を賜ればと思います。

(ライブ配信を視聴された株主さまからのコメント 5)

BANK 支店等で若年層への訴求も考えているのか。また、正直なところ、オンラインの口座振替やコード決済への対応が著しく不十分で普段使いづらいと感じる。

【回答・谷川議長】

バンクチャンネルにつきましては、先ほどもご説明申しあげましたとおり、非常に多くのお客様さまに、あおぞら銀行の新たなお取引先となっていただくということで、30 代から 50 代のお客様さまを中心に好評をいただいているところでございます。口座振替等への対応が不十分ではないかとのコメントでございますが、引き続き、様々なサービスの内容について、これからも増強を図ってまいりたいと考えておりますので、よろしく願い申しあげます。

ライブ配信を視聴された株主さまからいただいた主要なコメント

ライブ配信を視聴された株主さまからいただきました、その他の主要なコメントにつきまして、以下のとおり私どもの考え方をまとめておりますのでご回答とさせていただきます。なお、内容が重複したコメント、議案に賛成する旨のコメント等につきましては割愛させていただきます。

(コメントにつきましては原文のまま記載させていただきます。)

いただいたコメント	回答
社外取締役の人数が多すぎる。8 名もいない。	当行の取締役につきましては、社外取締役 4 名、社内取締役 4 名の計 8 名で構成されており、そのうち女性取締役は現在 1 名です。社外取締役は、企業経営や金融、財務会計の専門性を有しており、当行経営陣から独立した客観的な立場から、代表取締役を含む社内取締役への監督・牽制機能を果たしておられます。中立かつ客観的な立場から厳正かつ重要な各種助言や意見具申をされ、当行の健全なガバナンス体制や当行経営に多大な貢献をいただいております。今後も、取締役会機能の実効性向上に向け、また、経営戦略を遂行する上で、ふさわしい取締役の構成を、適正規模、多様性、専門性、任期等を考慮の上、検討してまいります。
女性取締役の増加を希望します。	
社外取締役の在任期間が長すぎる。交代し新しい視点で意見を聞いた方が良い。	
社外取締役の任期を設定してはいかがか？ 14 年や 8 年は長すぎる。新しい視点が必要と考える。	

<p>貴社の成長戦略について教えてください。</p>	<p>現在は歴史的な産業構造の転換期にあり、この動きは今後もますます加速していくことが予想されます。このような状況下、高い専門性、優れた機動力と柔軟性を武器に、当行グループの基盤ビジネスである「6つの柱」それぞれにおいてメリハリをつけた業務運営をしていきます。加えて、あらたに生まれるビジネスを育成するとともに、変わろうとする従来型事業の再構築や事業再生をご支援するために積極的にリスクテイクすることで社会に貢献する、あおぞら型の投資銀行ビジネスを推進し、持続的な成長を続けてまいります。</p> <p>また、これらの取り組みにより株主資本利益率の向上を目指してまいります。</p>
<p>配当性向 50%とのことですが、残り 50%の投資計画は何か？</p>	<p>（この行は上記の回答と重複するため、この欄には記載されません）</p>
<p>株主優待について。株主優待は、ネットバンキングによる送金手数料の無料（月々数回）、コンビニ ATM の入出金手数料無料（月々複数回）など、貴行所在地から遠方の株主が恩恵を享受できる内容として欲しい。そうなれば、貴行に口座を持たない株主でも利用価値が高まり、利用が増えるものと考えますが、如何でしょうか？</p>	<p>当行は、株主さまに対しては、まず、第一に配当でお応えしてきたいとの考えでおります。そのうえで、当行のお客さまであられる株主さまに対して、お取引の際にご利用いただけるものをとの考えに基づき、現在の株主優待をご用意させていただいております。株主優待につきましては、株主さまの公平性等の観点等もごございますが、どのようなものであれば皆さまに喜んでいただけるのか、株主さまのご意見を参考にしつつ、引き続き検討を続けてまいります。</p>
<p>重ねてお願いさせていただきたいのですが現在の優待制度の改善をせつに願います。利率等におきましても他行と同等であるのでメリットがない。</p>	<p>（この行は上記の回答と重複するため、この欄には記載されません）</p>
<p>株価対策として、自社株買いを検討して欲しい。</p>	<p>株価につきましては、経営陣一同、常に注視しておりますが、市場でご評価いただくことが肝要と考えております。まずは、今年度の当期純利益の目標 300 億円を着実に達成し、配当性向 50%に基づき、年間配当予想 128 円をお支払いできるように努めてまいります。尚、自社株買いにつきましては、現状予定はございませんが、将来的には、環境の変化に応じ、合理的な理由があると判断した場合は、検討してまいりたいと考えております。</p>
<p>コロナ関連の為数百円下がっていますが、株価対策は実施しないのでしょうか。</p>	<p>（この行は上記の回答と重複するため、この欄には記載されません）</p>

<p>経費削減が甘い気がするのですがどうお考えでしょうか？ 目標の経費率に達していないと思うのですが</p>	<p>2020年度の経費につきましては、システム関連投資やニューヨーク現地法人の開業等に伴い前期比増加したものの、期初予算を下回り、経費率（OHR）も57%と大手行の中では最も低い水準となっております。今後とも、成長に向けた戦略的投資による粗利益の成長を目指す一方で、ビジネスプロセス改革を継続し、更なる業務効率化・合理化に取り組むことにより、中期目標（2023年3月期、経費率（OHR）50%台以下）の達成に向けて引き続き努めてまいります。</p>
<p>コロナが終息しV字回復後（2年後？）、積み上がった巨額の国の借金等の影響で大きなリスクが発生すると思いますが、御行として特別なリスク管理を考えておられますか？</p>	<p>2021年度の業務運営において、当行グループが認識しております主なリスクとその対応策につきましては、招集ご通知38ページに記載のとおりでございます。</p>
<p>いま長期金利が上昇傾向ですが事業への影響の範囲をどの様に捕らえているのですか</p>	<p>招集ご通知38ページに記載のとおり、保有有価証券に係るリスクに関しては、金利・株・クレジットに分散を図った効率的で流動性の高いポートフォリオを構築し、市場動向・金融環境を踏まえた機動的なリスクコントロールを実施しております。</p>
<p>第3号議案がよく分からないのでわかりやすくご説明いただきたい。</p>	<p>当制度（常勤取締役に対する株式報酬型ストックオプション）は2014年の株主総会でご承認いただき実施しております制度でございます。これまで取締役会で決定していた内容について、改正会社法等の施行に伴い、改めて株主総会にお諮りする必要があると判断したものでございまして、制度の内容につきまして、実質的な変更はございません。（招集ご通知の26ページから27ページもご参照ください。）</p>
<p>意見の紹介も無く閉会されたのは残念</p>	<p>コメントをご送信いただいたにも拘わらず、ご紹介できず申し訳ございませんでした。いただきましたコメントの全てには、ご回答できませんでしたことをご理解・ご了承いただきたく存じます。</p>

<p>ライブ配信で意見等を送信できるシステムはとても良い良いと思います。</p> <p>株主の意見を積極的に取り入れ、より親しみやすく使いやすい銀行に生まれ変わって下さい。</p>	<p>貴重なご意見をありがとうございます。</p> <p>引き続き、株主の皆さまとのコミュニケーションに注力して参りたいと存じます。</p>
<p>高配当大変ありがたいです。引き続き宜しく願いいたします。今期も頑張ってください。</p>	<p>貴重なご意見と激励のお言葉をありがとうございます。</p> <p>引き続きよろしく願い申し上げます。</p>

以 上